



SHORINJI KEMPO
少林寺拳法

架け橋たれ

2017年、少林寺拳法は、創始70周年を迎えます。



No.1

このコーナーは、幸福運動促進のために、未来へ、後世へ、どのような架け橋を架けていくかを考える、そんなコーナーです。

開祖(創始者・宗道臣)の志の継承者、ここに集え!

少林寺拳法創始70周年を目前に控え、開祖を次世代に伝えていかなければと日々感じています。武道家であり、宗教家であり、教育者でもあった開祖。この宗道臣塾では、開祖を直接知る講師とともに、人間・宗道臣を丸ごと語ります。

私は、この塾を毎回楽しみにしています。それは「人が変わる瞬間」を目の当たりにできるからです。開祖の志の継承者、それは自らの志を持つ人です。「人づくり」に正面から向き合ってみませんか?



宗道臣塾 塾長

宗道貴

宗道臣塾の特徴

- ☆「やり方」でなく「どうありたいか?」⇒方法を学ぶのでなく、自分自身に確かめていく。
- ☆少人数かつ近い距離で共に学び、考え、刺激し合うスタイル⇒宗道貴塾長や開祖に直接触れた講師と、また受講生同士が対話を通じて学ぶ。
- ☆3ステージにわたって濃密な時間を過ごすレギュラープログラムと、そのエッセンスを凝縮したショートプログラム(レギュラープログラムは、9月ごろに案内予定)。

研修内容

- (1)宗道臣について (2)社会動向とその洞察について (3)感性について (4)実践論

ショートプログラム、7月に東京で開講!

2016年度宗道臣塾ショートプログラム

- ☆主 催：一般社団法人 SHORINJI KEMPO UNITY
- ☆日 程：2016年7月16日(土)～18日(月)
- ☆会 場：金剛禅総本山少林寺 東京別院
- ☆定 員：30名
- ☆特 典：●武専コース追加出席／2日
●武階・法階の受験条件としての対象講習／1回

※詳細は、マイページをご覧ください。



★受講者の声

少林寺拳法に対する疑問、そして自分自身の迷いが解決した。生活全般、取り組みなど、ベースアップにつながっている。(2期生・大拳士五段・40代)

技術修練を行わない内容に、興味と期待、不安もあったが、開祖の横顔に触れ、「志」を再認識できた。自分自身、新たな使命感を持つようになった。(5期生・正範士七段・60代)

塾長や講師、道院長(塾生)など、ふだん話す機会のない方と語り合い、それぞれの価値観や問題意識に触れ、今の社会に少林寺拳法をどう生かしていくのか、考えを深める機会となった。自分のような若い世代こそ、生き方への気づきと学びがある塾だと思う。(4期生・正拳士四段・20代)